

第166回 中小企業景況調査

2021年10～12月期

青 森 県 版

2022年1月

青森県商工会連合会

目 次

I 調 査 要 領

1. 調査時点及び調査対象期間	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 回収状況	1

II 要 約

1. 今期の景況	2
2. 来期の見通し	2

III 概 況

1. グラフ	
業況判断・売上額・製品商品在庫の動向	4
経常利益・資金繰り・従業員数の動向	5
2. 表	
業況判断	6
売上額・売上(加工)数量・客数	7
輸出額・在庫水準・価格(仕入れ単価・売上単価)	8
経常利益・金融(資金繰り・長短借入難易度・借入金利)	9
従業員数・従業員数過不足	10
設備投資実施割合・生産設備過不足	11
経営上の問題点	12

I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 2021年11月15日
(2) 調査対象期間 2021年10～12月期実績及び2022年1～3月期見通しについて調査した。

2. 調査対象

製造業・建設業については資本金3億円以下、又は従業員300人以下の企業、卸売業については資本金1億円以下、又は従業員100人以下の企業、小売業については資本金5千万円以下、又は従業員50人以下の企業、サービス業については資本金5千万円以下、又は従業員100人以下の企業を対象とした。

(なお、各産業のうち「小規模」とあるのは製造業、及び建設業における従業員20人以下の卸売業・小売業、及びサービス業における従業員5人以下の企業規模を指し、その他は「中規模」と区分した。)

3. 調査方法

原則として青森県の商工会・商工会議所の経営指導員、及び中小企業団体中央会の情報連絡員が訪問面接し、聴き取りによって行った。

4. 回収状況

287企業のうち、253企業の回答を得た（有効回答率 88.2%）。

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)
製造業	55	(19.2)	51	(20.2)	92.7
建設業	35	(12.2)	33	(13.0)	94.3
卸売業	20	(7.0)	16	(6.3)	80.0
小売業	72	(25.1)	59	(23.3)	81.9
サービス業	105	(36.5)	94	(37.2)	89.5
合計	287	(100.0)	253	(100.0)	88.2

注：（ ）内は構成比 (%)

Ⅱ 要約

1. 今期の景況

2021年10～12月期の全産業の業況判断D I（前年同期比「好転」－「悪化」）は前年同期比（2020年10～12月期）の△48.1から△36.0と＋12.1と大幅に好転した。産業別で見えていくと製造業が＋40.1（△55.8↗□△15.7）と大きく持ち直し、続いて建設業＋17.3（△29.4↗△12.1）、サービス業＋12.4（△53.7↗△41.3）となり、卸売業は＋2.5（△35.8→△33.3）とほぼ横ばい、小売業は－13.2（△46.1↘△59.3）と悪化した。

全産業の業況水準判断D I（今期の水準「良い」－「悪い」）は、前年同期（2020年10～12月期）の△43.4、前期（2021年7～9月期）の△44.1と比べて今期は△39.5となった。

産業別に前年同期と比して見えていくと製造業が＋34.1（△51.8↗△17.7）と回復傾向を示した。サービス業＋4.7（△47.3↗△42.6）、建設業＋2.4（△23.6↗△21.2）は微増、卸売業は－3.5（△40.1↘△43.6）と微減、小売業は今期は△62.7と、前年度期（△41.3）よりは回復したものの前期（△67.2）と同様に低迷している。

売上額D I（前年同期比「増加」－「減少」）については全産業では前年同期△56.1に対して今期は△33.5と回復したものの、回復傾向とは言えず足踏み状態が続いている。産業別では前年同期と比して製造業＋58.4（△60.4↗△2.0）、建設業＋26.2（△38.3↗△12.1）、小売業＋12.2（△59.7↗△47.5）、サービス業＋15.4（△61.2↗△45.8）と回復したものの、卸売業は－22.8（△33.3↘△56.1）、前期と比して－37.5（△18.6↘△56.1）と大幅に悪化した。

経常利益D I（前年同期比「好転」－「悪化」）においては、全産業では前年同期△47.4、前期△41.2に対して今期は△38.4となり微増となった。産業別では前年同期で比べると製造業＋27.2（△54.7↗△27.5）、建設業＋11.0（△38.3↗△27.3）、サービス業＋7.5（△51.1↗△43.6）の順で回復傾向となり、卸売業－4.4（△26.7↘△31.1）、小売業－2.4（△45.1↘△47.5）とやや悪化した。

（注）D Iとはディフュージョン・インデックス（D i f f u s i o n I n d e x）の略で「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

なお、前期比（季調済）は、X12-ARIMA（X11デフォルト）により季節調整を行った値である。

2. 来期の見通し

今期は全産業としては回復傾向ではあるものの勢いは鈍化した。仕入単価D Iは上昇傾向が続き、従業員数過不足D Iも従業員数不足の傾向を示している。加えて設備投資実施企業割合についても前年同期と比して建設業を除いて投資が抑制されている。製造業・建設業・卸業は「コスト高」、小売業やサービス業は「需要の停滞」が懸案事項だが、加えて新型コロナウイルスの第6波（オミクロン株）の影響もある。消費需要の回復を不透明なものとし、景気の下振れが懸念される。さらに「原材料高」と「人手不足に伴う賃金高」という「二重のコスト高」となれば、製品供給力・サービス提供力の低下を招き、業績の格差や二極化が進むことが懸念される。厳しい状況が続くが、より「企業価値の創出」に取り組む重要性が増してきている。

全産業（2021年10～12月期）

	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比(季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比(季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比(季調済)	今期の水準
2020年10～12月実績	△ 48.1	△ 35.0	△ 43.4	△ 56.1	△ 29.9	3.9	△ 47.4	△ 28.8	△ 26.4	△ 15.6
2021年1～3月実績	△ 47.0	△ 32.5	△ 49.9	△ 52.9	△ 28.6	8.8	△ 42.2	△ 25.5	△ 22.7	△ 16.6
2021年4～6月実績	△ 35.6	△ 28.3	△ 35.4	△ 31.7	△ 22.2	7.0	△ 31.9	△ 19.8	△ 16.5	△ 18.4
2021年7～9月実績	△ 40.7	△ 34.2	△ 44.1	△ 35.2	△ 37.6	5.7	△ 41.2	△ 28.4	△ 23.1	△ 18.6
2021年10～12月実績	△ 36.0	△ 33.6	△ 39.5	△ 33.5	△ 29.2	4.0	△ 38.4	△ 26.5	△ 27.5	△ 19.1
2022年1～3月見通し	△ 28.2	△ 28.3	—	△ 25.7	—	—	△ 35.6	△ 23.0	—	—

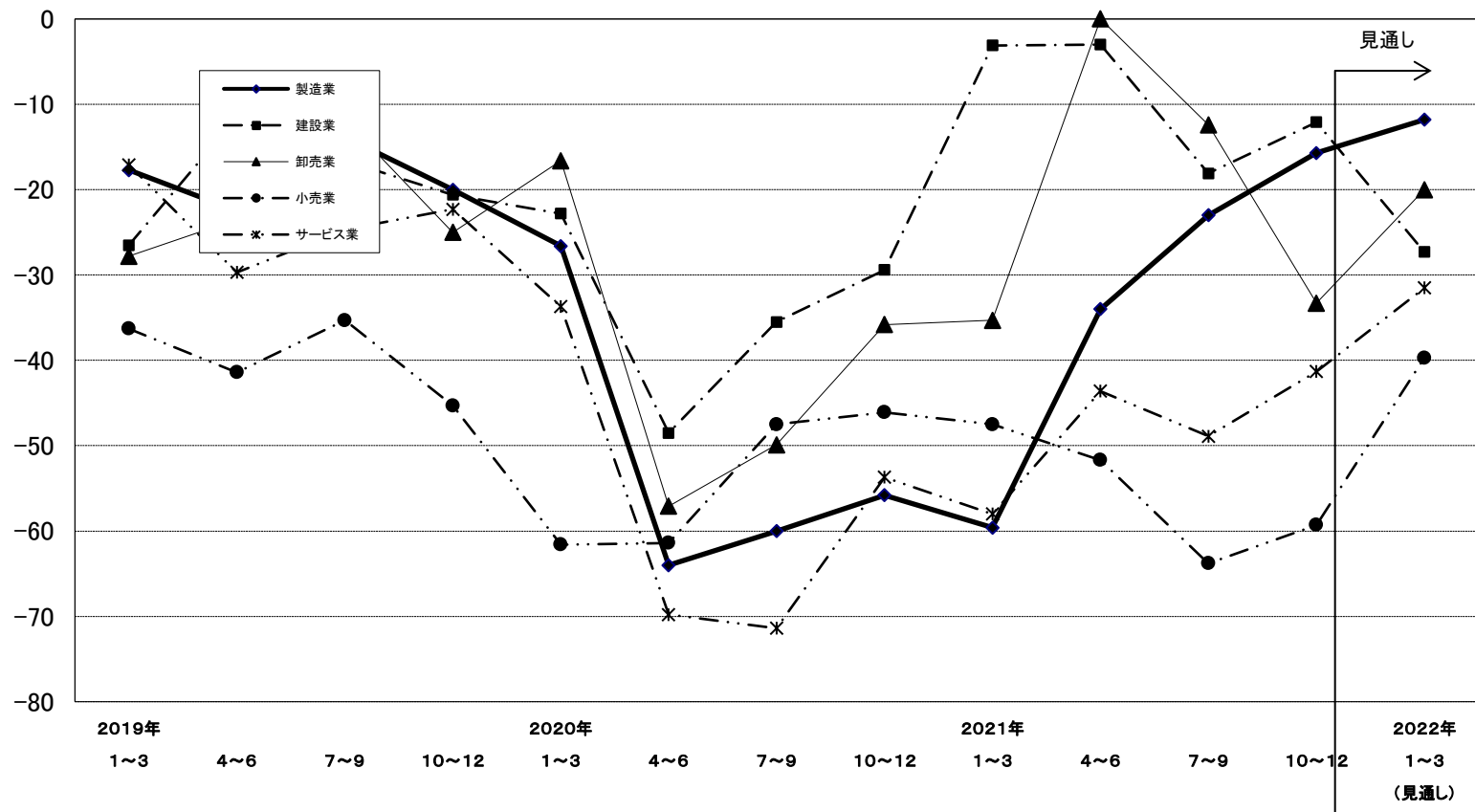
産業別（2021年10～12月期）

	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比(季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比(季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比(季調済)	今期の水準
製造業	△ 15.7	△ 2.6	△ 17.7	△ 2.0	△ 8.2	△ 8.3	△ 27.5	△ 19.6	△ 16.6	△ 14.6
建設業	△ 12.1	△ 17.0	△ 21.2	△ 12.1	△ 14.4	—	△ 27.3	△ 12.1	△ 15.9	△ 48.5
卸売業	△ 33.3	△ 53.4	△ 43.6	△ 56.1	△ 46.3	25.0	△ 31.1	△ 18.7	△ 12.1	6.3
小売業	△ 59.3	△ 57.2	△ 62.7	△ 47.5	△ 43.8	8.4	△ 47.5	△ 45.8	△ 46.2	△ 8.5
サービス業	△ 41.3	△ 39.1	△ 42.6	△ 45.8	△ 31.4	—	△ 43.6	△ 24.7	△ 27.1	△ 21.0

注：製造業の輸出額DI（前年同期比）は △ 14.3

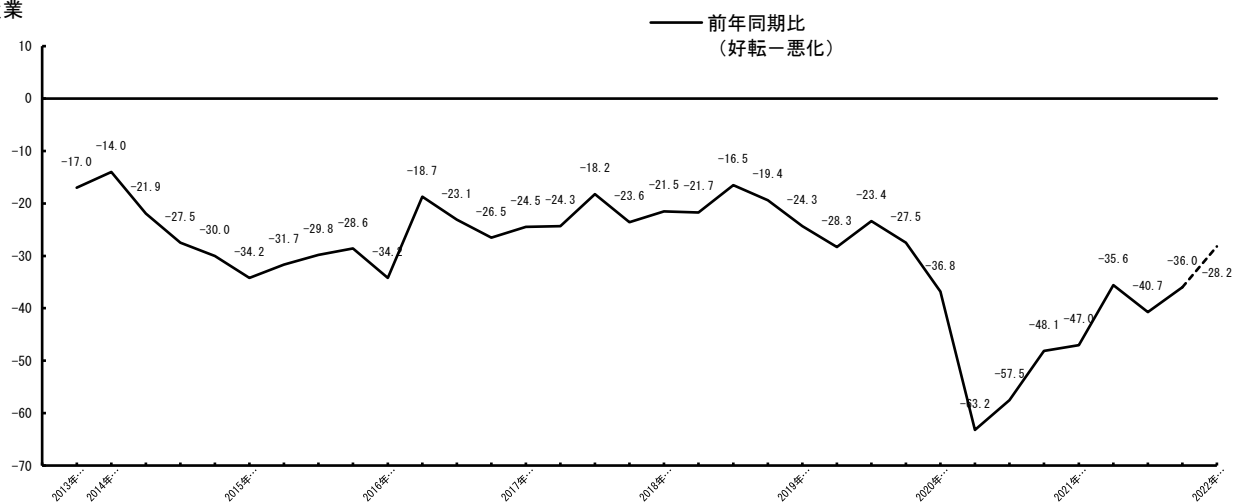
生産設備過不足DI（今期の水準）は △ 7.8

産業別 過去3年間の業況DI(前年同期比)の推移
(2019年1～3月期～2021年10～12月期)



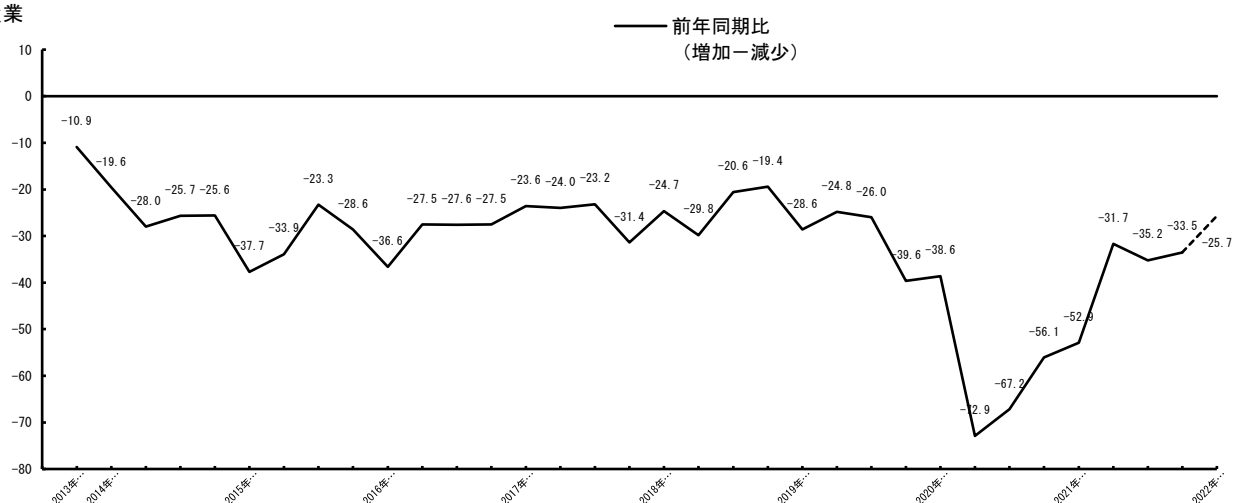
業況判断の動向（D I）

全産業



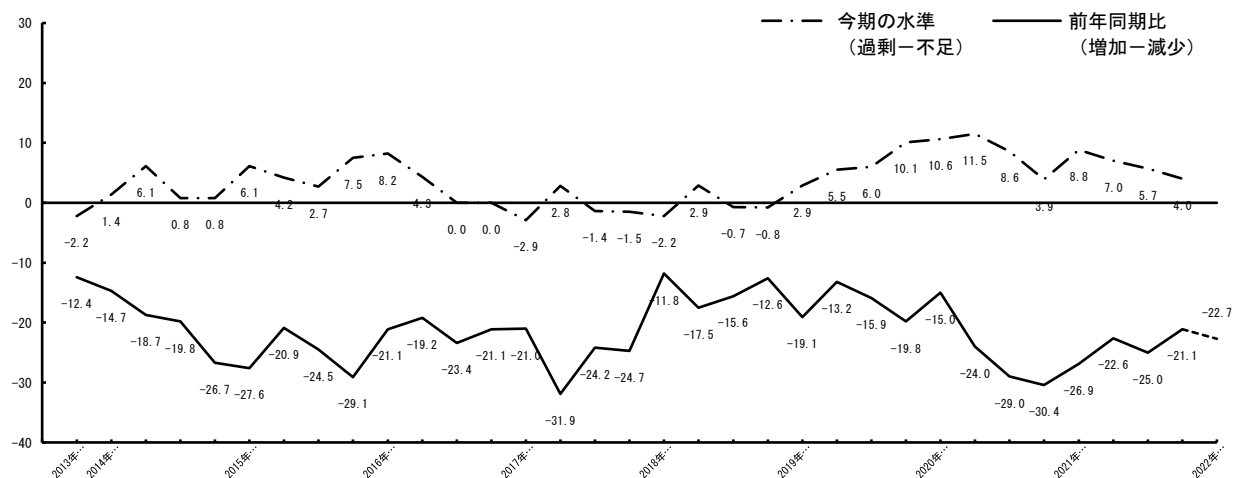
売上額の動向（D I）

全産業



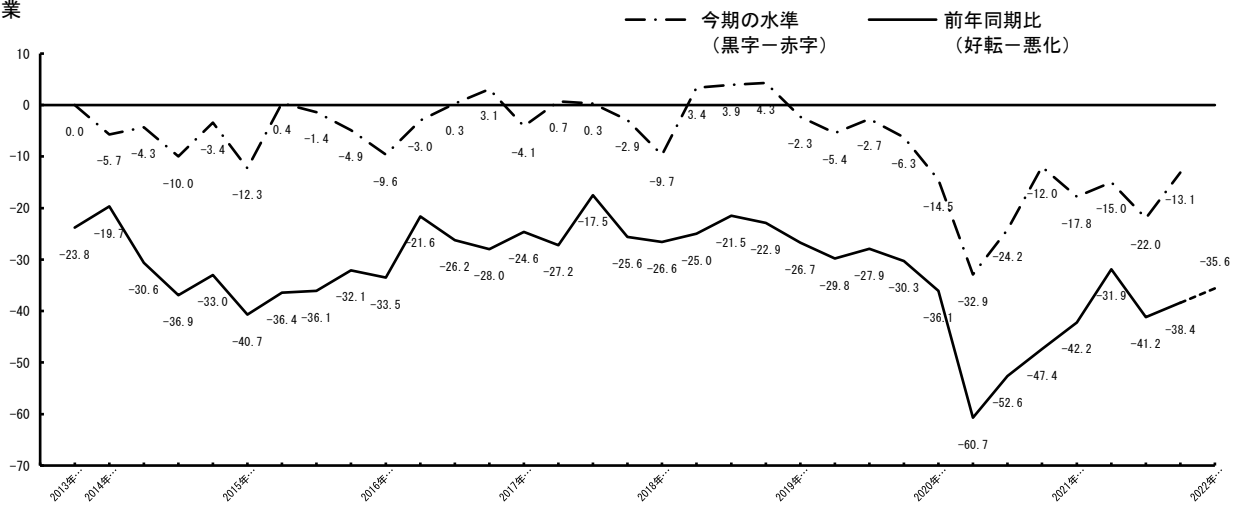
製品・商品在庫の動向（D I）

全産業



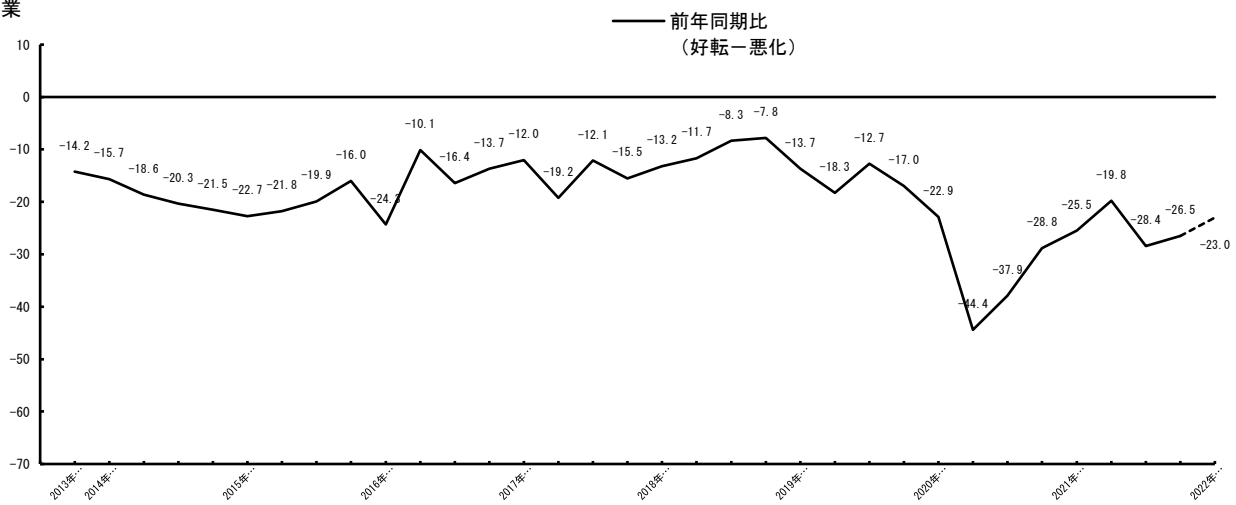
経常利益の動向 (D I)

全産業



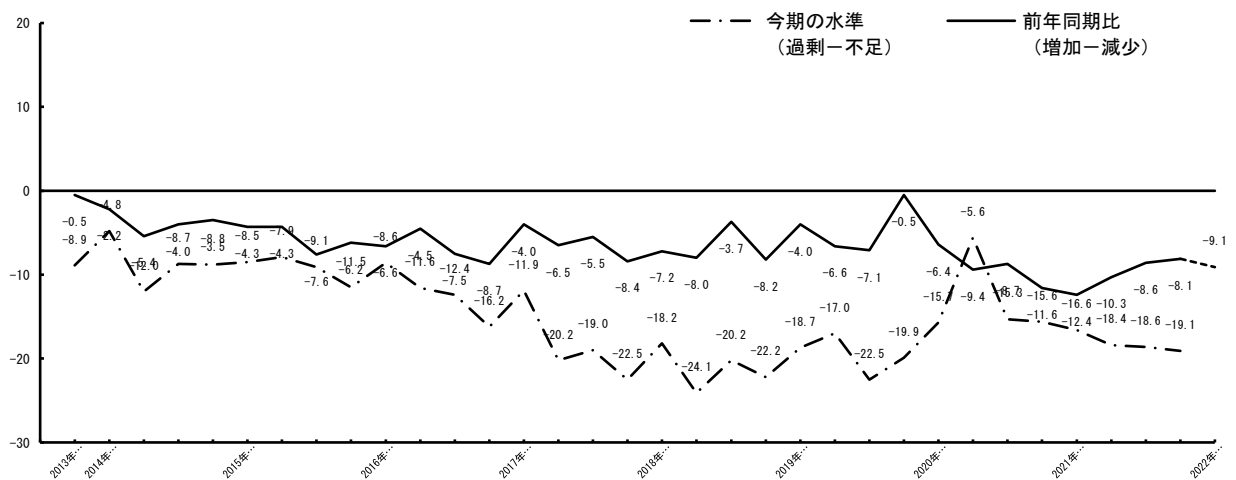
資金繰りの動向 (D I)

全産業



従業員数 (臨時・パート等を含む) の動向 (D I)

全産業



業況判断D I (「好転」 - 「悪化」)

		実 績				来期見通し	
		2020年 10~12月期	2021年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	2022年 10~12月期	2022年 1~3月期
全産業	前年同期比	△ 48.1 (△ 57.4)	△ 47.0 (△ 45.9)	△ 35.6 (△ 35.1)	△ 40.7 (△ 38.8)	△ 36.0 (△ 38.2)	△ 28.2
	[前期比・季調済]	[△ 35.0] (△ 44.6)	[△ 32.5] (△ 40.7)	[△ 28.3] (△ 32.4)	[△ 34.2] (△ 26.9)	[△ 33.6] (△ 32.5)	[△ 28.3]
製造業	前年同期比	△ 55.8 (△ 56.5)	△ 59.6 (△ 44.0)	△ 34.0 (△ 24.4)	△ 23.0 (△ 24.5)	△ 15.7 (△ 22.0)	△ 11.8
	[前期比・季調済]	[△ 37.6] (△ 45.8)	[△ 47.0] (△ 31.2)	[△ 24.7] (△ 20.8)	[△ 17.1] (△ 13.3)	[△ 2.6] (△ 19.7)	[△ 8.4]
建設業	前年同期比	△ 29.4 (△ 53.3)	△ 3.1 (△ 42.3)	△ 3.0 (△ 31.3)	△ 18.1 (△ 36.3)	△ 12.1 (△ 30.3)	△ 27.3
	[前期比・季調済]	[△ 17.9] (△ 44.5)	[1.9] (△ 37.8)	[△ 18.4] (△ 34.0)	[△ 18.9] (△ 31.5)	[△ 17.0] (△ 29.9)	[△ 35.5]
卸売業	前年同期比	△ 35.8 (△ 50.0)	△ 35.3 (△ 23.1)	0.0 (△ 12.5)	△ 12.4 (△ 13.3)	△ 33.3 (0.0)	△ 20.0
	[前期比・季調済]	[1.2] (△ 4.2)	[△ 21.6] (△ 27.2)	[24.1] (△ 17.7)	[3.7] (△ 11.4)	[△ 53.4] (3.3)	[△ 24.2]
小売業	前年同期比	△ 46.1 (△ 54.1)	△ 47.5 (△ 41.9)	△ 51.7 (△ 45.1)	△ 63.8 (△ 51.7)	△ 59.3 (△ 49.9)	△ 39.7
	[前期比・季調済]	[△ 41.5] (△ 44.3)	[△ 38.2] (△ 41.2)	[△ 41.0] (△ 42.4)	[△ 49.6] (△ 39.8)	[△ 57.2] (△ 40.4)	[△ 38.6]
サービス業	前年同期比	△ 53.7 (△ 63.0)	△ 58.0 (△ 53.7)	△ 43.6 (△ 39.3)	△ 48.9 (△ 43.4)	△ 41.3 (△ 48.9)	△ 31.5
	[前期比・季調済]	[△ 39.8] (△ 47.0)	[△ 42.6] (△ 51.6)	[△ 29.7] (△ 33.1)	[△ 45.8] (△ 28.5)	[△ 39.1] (△ 38.4)	[△ 33.7]

注：()内は1期前における当期見通し

業況水準判断D I (「良い」 - 「悪い」)

	今 期 の 水 準				
	2020年 10~12月期	2021年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期
全産業	△ 43.4	△ 49.9	△ 35.4	△ 44.1	△ 39.5
製造業	△ 51.8	△ 64.5	△ 16.9	△ 29.4	△ 17.7
建設業	△ 23.6	△ 18.2	△ 12.1	△ 15.2	△ 21.2
卸売業	△ 40.1	△ 35.3	△ 18.8	△ 43.6	△ 43.6
小売業	△ 41.3	△ 49.2	△ 59.8	△ 67.2	△ 62.7
サービス業	△ 47.3	△ 56.4	△ 40.4	△ 47.8	△ 42.6

売上額D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し
		2020年 10~12月期	2021年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	2022年 1~3月期
全産業	前年同期比	△ 56.1 (△ 66.8)	△ 52.9 (△ 53.7)	△ 31.7 (△ 42.2)	△ 35.2 (△ 40.5)	△ 33.5 (△ 36.3)	△ 25.7
	[前期比・季調済]	[△ 29.9]	[△ 28.6]	[△ 22.2]	[△ 37.6]	[△ 29.2]	[———]
製造業	前年同期比	△ 60.4 (△ 58.0)	△ 62.6 (△ 49.0)	△ 32.0 (△ 33.3)	△ 15.3 (△ 25.0)	△ 2.0 (△ 15.4)	△ 5.9
	[前期比・季調済]	[△ 39.0]	[△ 33.7]	[△ 8.6]	[△ 18.8]	[△ 8.2]	[———]
建設業	前年同期比	△ 38.3 (△ 64.6)	△ 15.2 (△ 38.2)	△ 3.1 (△ 42.3)	△ 15.1 (△ 30.3)	△ 12.1 (△ 39.4)	△ 36.4
	[前期比・季調済]	[△ 4.6]	[0.9]	[△ 24.9]	[△ 19.9]	[△ 14.4]	[———]
卸売業	前年同期比	△ 33.3 (△ 53.0)	△ 52.9 (△ 26.7)	△ 6.2 (△ 23.6)	△ 18.6 (△ 31.3)	△ 56.1 (△ 6.3)	△ 13.4
	[前期比・季調済]	[16.5]	[△ 20.5]	[11.6]	[7.2]	[△ 46.3]	[———]
小売業	前年同期比	△ 59.7 (△ 66.2)	△ 52.4 (△ 67.8)	△ 49.2 (△ 45.9)	△ 46.5 (△ 56.4)	△ 47.5 (△ 43.1)	△ 32.3
	[前期比・季調済]	[△ 37.8]	[△ 31.9]	[△ 29.4]	[△ 44.0]	[△ 43.8]	[———]
サービス業	前年同期比	△ 61.2 (△ 75.6)	△ 61.7 (△ 56.9)	△ 34.1 (△ 47.8)	△ 49.0 (△ 43.6)	△ 45.8 (△ 47.9)	△ 30.8
	[前期比・季調済]	[△ 35.6]	[△ 41.4]	[△ 23.6]	[△ 57.7]	[△ 31.4]	[———]

注：（ ）内は1期前における当期見通し

売上(加工)数量・客数の動向D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し
		2020年 10~12月期	2021年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	2022年 1~3月期
製造業 売上(加工)数量	前年同期比	△ 63.4 (△ 58.0)	△ 60.5 (△ 51.9)	△ 22.7 (△ 33.3)	△ 15.4 (△ 21.1)	△ 9.8 (△ 15.4)	△ 13.7
	[前期比・季調済]	[△ 41.6]	[△ 41.3]	[△ 9.7]	[△ 14.7]	[△ 10.5]	[———]
小売業 客数	前年同期比	△ 69.4 (△ 68.9)	△ 65.6 (△ 69.4)	△ 62.3 (△ 50.8)	△ 66.2 (△ 58.1)	△ 58.7 (△ 57.8)	△ 49.1
	[前期比・季調済]	[△ 61.3]	[△ 46.7]	[△ 33.0]	[△ 55.1]	[△ 51.7]	[———]
サービス業 利用客数	前年同期比	△ 59.1 (△ 70.5)	△ 55.5 (△ 54.4)	△ 34.4 (△ 42.4)	△ 46.8 (△ 40.8)	△ 44.7 (△ 48.9)	△ 37.5
	[前期比・季調済]	[△ 42.6]	[△ 31.7]	[△ 24.8]	[△ 56.5]	[△ 41.7]	[———]

注：（ ）内は1期前における当期見通し

輸出額D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2020年 10~12月期	2021年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	2022年 1~3月期
製造業	△ 31.3 (△ 7.1)	△ 45.5 (△ 17.6)	△ 33.3 (△ 25.0)	△ 15.4 (0.0)	△ 14.3 (△ 7.7)	△ 21.4

注：() 内は1期前における当期見通し

在庫水準判断D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2020年 10~12月期	2021年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期
全産業	3.9	8.8	7.0	5.7	4.0
製造業	△ 1.9	0.0	2.0	△ 10.4	△ 8.3
卸売業	20.0	23.5	29.4	50.0	25.0
小売業	4.8	11.5	4.8	6.9	8.4

価格の動向

	仕入単価D I (「上昇」-「低下」)				
	前年同期比				
	2020年 10~12月期	2021年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期
全産業	17.9	17.3	33.8	39.3	49.2
製造業	21.3	26.2	56.2	70.3	76.0
建設業	32.4	33.4	45.5	54.5	78.8
卸売業	20.0	23.5	35.3	31.2	43.6
小売業	11.1	19.7	32.2	35.1	35.5
サービス業	15.2	4.5	18.0	21.7	34.8

	売上単価D I (「上昇」-「低下」)					
		2020年 10~12月期	2021年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期
全産業	前年同期比	△ 29.5	△ 32.4	△ 23.7	△ 23.2	△ 18.7
	[前期比・季調済]	[△ 23.9]	[△ 28.1]	[△ 11.0]	[△ 18.7]	[△ 18.7]
製造業	前年同期比	△ 24.5	△ 20.8	△ 9.4	7.7	2.0
	[前期比・季調済]	[△ 16.3]	[△ 17.7]	[2.7]	[4.1]	[△ 1.4]
卸売業	前年同期比	△ 6.6	△ 17.6	29.4	0.0	12.5
	[前期比・季調済]	[△ 1.4]	[△ 10.6]	[24.2]	[12.4]	[6.4]
小売業	前年同期比	△ 34.9	△ 34.4	△ 42.7	△ 44.9	△ 27.7
	[前期比・季調済]	[△ 30.1]	[△ 28.3]	[△ 21.3]	[△ 29.6]	[△ 31.6]
サービス業	前年同期比	△ 32.3	△ 39.8	△ 29.1	△ 30.8	△ 29.7
	[前期比・季調済]	[△ 28.4]	[△ 35.6]	[△ 16.2]	[△ 30.4]	[△ 24.5]

経常利益D I (「好転」-「悪化」)

	前 年 同 期 比					
	実 績					来期見通し
	2020年 10~12月期	2021年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	2022年 1~3月期
全産業	△ 47.4 (△ 57.6)	△ 42.2 (△ 45.3)	△ 31.9 (△ 35.4)	△ 41.2 (△ 36.7)	△ 38.4 (△ 41.6)	△ 35.6
製造業	△ 54.7 (△ 53.1)	△ 54.1 (△ 49.9)	△ 35.9 (△ 31.3)	△ 39.2 (△ 34.0)	△ 27.5 (△ 38.5)	△ 23.6
建設業	△ 38.3 (△ 53.1)	△ 12.1 (△ 48.5)	△ 12.1 (△ 40.6)	△ 36.4 (△ 30.3)	△ 27.3 (△ 45.4)	△ 39.4
卸売業	△ 26.7 (△ 46.6)	△ 17.6 (△ 26.6)	0.0 (△ 11.7)	△ 6.1 (△ 17.7)	△ 31.1 (△ 6.2)	△ 18.7
小売業	△ 45.1 (△ 58.9)	△ 41.1 (△ 43.4)	△ 43.5 (△ 39.3)	△ 53.5 (△ 46.9)	△ 47.5 (△ 47.4)	△ 37.3
サービス業	△ 51.1 (△ 62.7)	△ 52.1 (△ 45.7)	△ 34.8 (△ 37.4)	△ 42.6 (△ 37.4)	△ 43.6 (△ 44.6)	△ 42.6

注：() 内は1期前における当期見通し

金融の動向

		2020年 10~12月期	2021年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期
資金繰りD I 「好転」-「悪化」	全産業	△ 28.8 [△ 26.4]	△ 25.5 [△ 22.7]	△ 19.8 [△ 16.5]	△ 28.4 [△ 23.1]	△ 26.5 [△ 27.5]
	製造業	△ 35.2 [△ 27.4]	△ 41.6 [△ 40.6]	△ 22.6 [△ 12.9]	△ 17.3 [△ 14.4]	△ 19.6 [△ 16.6]
長期資金借入難易度 「容易」-「困難」	全産業	[△ 4.1]	[△ 3.6]	[△ 7.7]	[△ 15.4]	[△ 9.7]
	製造業	[△ 0.6]	[△ 5.0]	[△ 14.0]	[△ 8.2]	[△ 8.3]
短期資金借入難易度 「容易」-「困難」	全産業	[△ 3.6]	[△ 1.3]	[△ 7.6]	[△ 11.0]	[△ 6.4]
	製造業	[△ 0.6]	[1.2]	[△ 4.1]	[△ 2.3]	[△ 4.3]
借入金利D I 「上昇」-「低下」	全産業	[△ 11.2]	[△ 10.2]	[△ 5.1]	[△ 2.5]	[△ 3.2]
	製造業	[△ 17.8]	[△ 19.2]	[2.6]	[△ 1.6]	[△ 6.9]

注：[]内は前期比(季調済)・それ以外は前年同期比

従業員数D I（「増加」－「減少」）

	前 年 同 期 比					
	実 績					来期見通し
	2020年 10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期
全産業	△ 11.6 (△ 9.7)	△ 12.4 (△ 14.4)	△ 10.3 (△ 10.7)	△ 8.6 (△ 9.8)	△ 8.1 (△ 9.5)	△ 9.1
製造業	△ 12.0 (△ 13.1)	△ 13.7 (△ 22.0)	4.0 (△ 15.9)	△ 10.2 (△ 4.1)	△ 10.4 (△ 6.1)	△ 14.6
建設業	△ 24.3 (△ 13.4)	△ 15.2 (△ 21.9)	△ 12.5 (△ 25.0)	△ 6.1 (△ 9.4)	△ 6.1 (△ 12.1)	△ 15.2
卸売業	△ 6.7 (0.0)	△ 5.8 (△ 13.3)	5.8 (18.8)	0.0 (△ 5.9)	△ 6.3 (△ 6.3)	6.3
小売業	4.1 (△ 2.0)	△ 10.4 (△ 4.2)	△ 6.4 (△ 2.0)	0.0 (2.2)	△ 2.2 (△ 4.5)	△ 2.2
サービス業	△ 16.7 (△ 13.3)	△ 13.2 (△ 12.8)	△ 23.8 (△ 13.3)	△ 15.3 (△ 21.3)	△ 11.5 (△ 14.1)	△ 10.2

注：（ ）内は1期前における当期見通し

従業員数過不足D I（「過剰」－「不足」）

	今 期 の 水 準				
	2020年 10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期
全産業	△ 15.6	△ 16.6	△ 18.4	△ 18.6	△ 19.1
製造業	△ 15.7	△ 20.4	△ 16.0	△ 8.3	△ 14.6
建設業	△ 33.4	△ 30.3	△ 40.6	△ 54.5	△ 48.5
卸売業	0.0	△ 5.8	△ 6.3	0.0	6.3
小売業	△ 7.8	△ 6.0	△ 6.3	△ 6.2	△ 8.5
サービス業	△ 16.2	△ 17.9	△ 20.8	△ 21.2	△ 21.0

設備投資実施企業割合（実施企業／回答企業×100）単位：％

	実 績					来期計画	
	2020年 10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2022年 1～3月期	
全産業	21.1	13.0	17.4	16.9	14.0	12.7	
製造業	26.4	19.1	14.6	9.8	8.7	11.8	
建設業	12.1	15.2	24.2	21.2	15.2	15.2	
卸売業	35.7	18.8	31.2	31.2	6.7	13.3	
小売業	16.4	8.6	11.3	18.2	9.1	5.5	
サービス業	22.1	10.9	18.1	16.0	20.2	16.7	

生産設備過不足感D I（「過剰」－「不足」）

	今 期 の 水 準				
	2020年 10～12月期	2021年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期
製造業	△ 3.8	△ 4.2	△ 5.6	△ 9.8	△ 7.8

経営上の問題点

	今期直面している経営上の問題点				
	1位 (%)	2位 (%)	3位 (%)	4位 (%)	5位 (%)
製造業	原材料価格の上昇 40.8 (20.0) [24.0]	従業員の確保難 16.3 (16.0) [4.0]	需要の停滞 16.3 (18.0) [24.0]	生産設備の不足・老朽化 8.2 (12.0) [8.0]	製品（加工）単価の低下・上昇難 4.1 (12.0) [14.0]
建設業	材料価格の上昇 41.9 (33.3) [20.7]	材料の入手難 22.6 (13.3) [0.0]	民間需要の停滞 9.7 (10.0) [17.2]	請負単価の低下・上昇難 6.5 (6.7) [13.8]	従業員の確保難 6.5 (13.3) [17.2]
卸売業	仕入単価の上昇 20.0 (6.2) [14.3]	店舗・倉庫の狭隘・老朽化 13.3 (6.2) [7.1]	人件費以外の増加 13.3 (6.2) [7.1]	需要の停滞 13.3 (31.2) [7.1]	大企業の進出に競争の激化 6.7 (0.0) [7.1]
小売業	大・中型店の進出による競争の激化 23.2 (17.6) [14.8]	需要の停滞 17.9 (25.5) [24.6]	購買力の他地域への流出 14.3 (17.6) [14.8]	仕入単価の上昇 12.5 (7.8) [3.3]	消費者ニーズの変化への対応 8.9 (11.8) [13.1]
サービス業	利用者ニーズの変化への対応 19.3 (25.0) [18.8]	需要の停滞 19.3 (26.2) [31.8]	材料等仕入単価の上昇 15.7 (6.0) [3.5]	店舗施設の狭隘・老朽化 9.6 (10.7) [11.8]	大企業の進出による競争の激化 7.2 (1.2) [4.7]

注： () 内は前期構成比

[] 内は前々期構成比 いずれも問題点の1位にあげた企業の割合